



9月8日

青山ゆたか

一般質問 要目



● JR北上線について

質問 国土交通省が立ち上げた有識者による検討会が、地方の赤字鉄道路線問題の提言をまとめた。その後、JR東日本が赤字路線の収支状況を公表した。そのような動きの中で、苦境の続くJR北上線について、市としてどのように対応していくのか。

答弁 提言に関しては不採算路線の再編の加速化につながる懸念を持っているが、国からの具体的な動きはない。これまで同様、関係自治体との連携のも

とで利用促進に取り組み、維持を図っていきたい。



▲赤字が続く北上線

質問 北上線の課題は行政だけではなく、市民全体も自分事として捉えなければならぬ。今回の国やJRの動きは、北上線の役割や意義を市民の皆さんと一緒に考えるいい機会ではないか。ぜひ、そういった場をつくってほしい。

答弁 市民の皆さんと膝を交える機会もある。地域の避けられない課題でもあるので、意見を頂戴するようにしたい。

● 自主財源の確保について

● 企業版ふるさと納税について

質問 市独自のパンフレットを作成することだが、それを踏まえた今後の取組について伺う。

答弁 マンガ原画を活用したパンフレットの作成を進めている。それを私（市長）自身が企業に直接手渡し、制度の活用をお願いする。また、全職員が様々

な機会をチャンスと捉え積極的にPRしていきたい。

質問 パンフレットだけでなく、ホームページも重要なツールだ。しかし、現在の掲載内容からは寄付をいただくという意気込みを感じない。見直すべきだ。

答弁 今までは大幅な見直しをできなかった。宣伝の姿勢が足りなかったのは反省すべきところだ。リニューアルの方向で考えている。

質問 全庁的に取り組んでいくためには、目標の設定が必要だ。

答弁 非常に大事だ。いずれ、目標を設定する。

質問 全国の自治体では首長がリーダーシップをとって寄付をいただいている例も多い。市長の意気込みを。

答弁 提案できる方とお会いした時にはがんばりたい。

● ネーミングライツ(命名権)について

質問 庁内で方向性の協議を行っていることだが、具体的な論点と進捗状況を伺う。

答弁 導入に向け、メリット・デメリット、対象施設の考え方、募集方法等について検討している。今年度内には基本方針を策定できるよう進める。